

凡例

記号	名称
-----	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
● ○	確認位置
↔	主な移動経路(トンネル部は除く)

記号	注目種として選定した生態系の範囲
○	山地の樹林生態系
○	台地・低地の樹林生態系
○	果樹園・畑の生態系

記号	主な生息・生育基盤
■	繁殖場所、採餌場所

記号	主な生息・生育基盤の改変範囲(改変/基盤全体)
■	山地の樹林生態系 : 0.4/ 504.6 ha
■	台地・低地の樹林生態系 : 2.5/ 55.2 ha
■	果樹園・畑の生態系 : 18.5/ 258.2 ha

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域(明かり部)と重なる部分である。

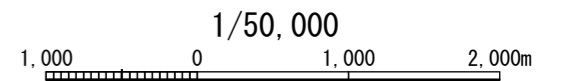
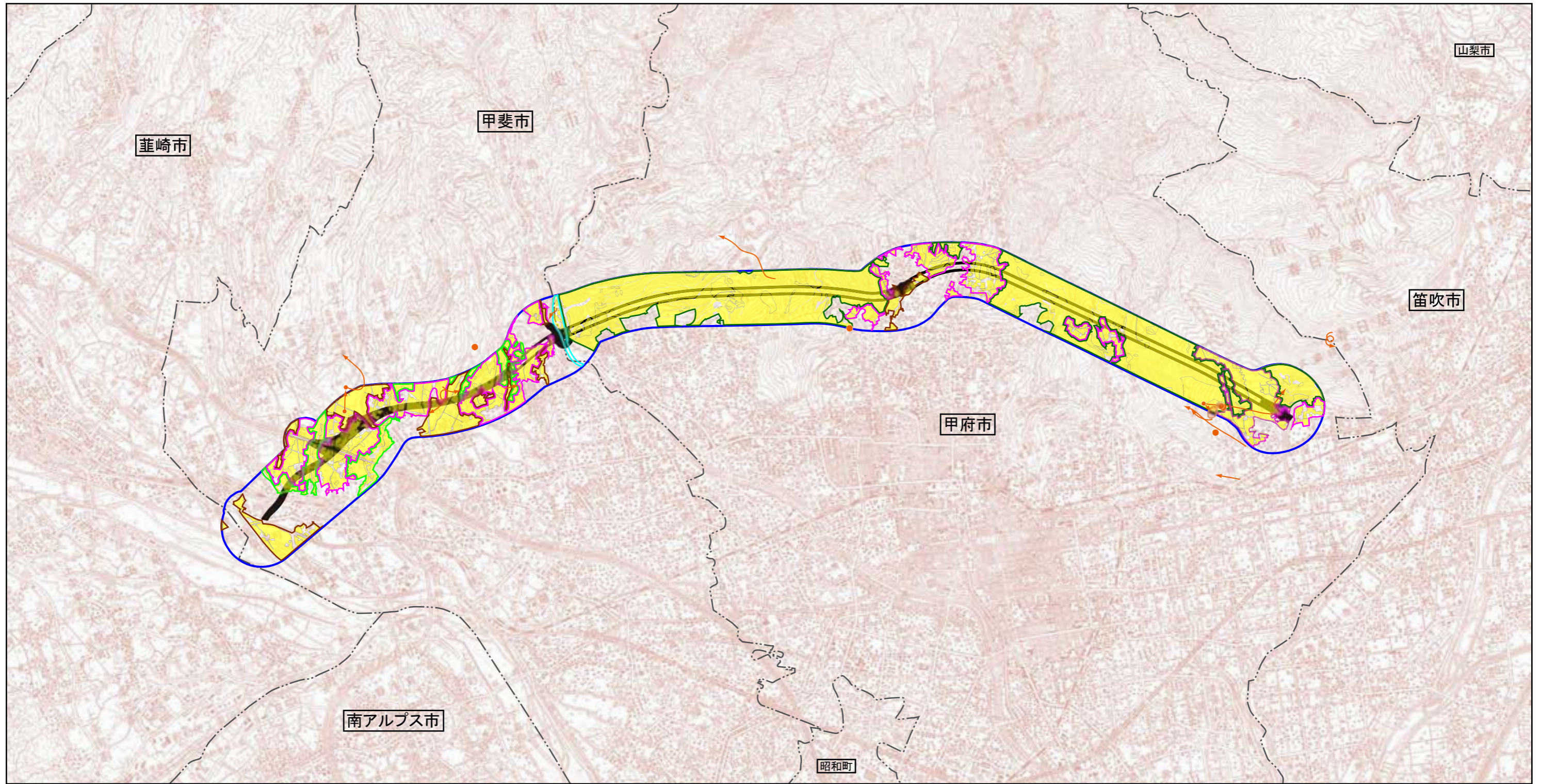


図8-10-10(1) キツネの生息範囲(上位性)



凡例

記号	名称
-----	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
● ○	確認位置

記号	注目種として選定した生態系の範囲
○	山地の樹林生態系
○	台地・低地の樹林生態系
○	果樹園・畑の生態系
○	水田の生態系
○	荒川の生態系

記号	主な生息・生育基盤の改変範囲 (改変/基盤全体)
■	山地の樹林生態系 : 0.1/504.4 ha
■	台地・低地の樹林生態系 : 2.5/ 54.9 ha
■	果樹園・畑の生態系 : 18.5/ 257.4 ha
■	水田の生態系 : 5.4/ 93.6 ha
■	荒川の生態系 : 0.2/ 5.4 ha

記号	主な生息・生育基盤
■	繁殖場所、採餌場所

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域（明かり部）と重なる部分である。

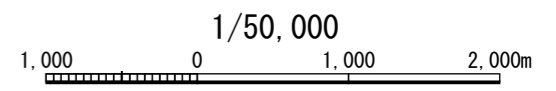
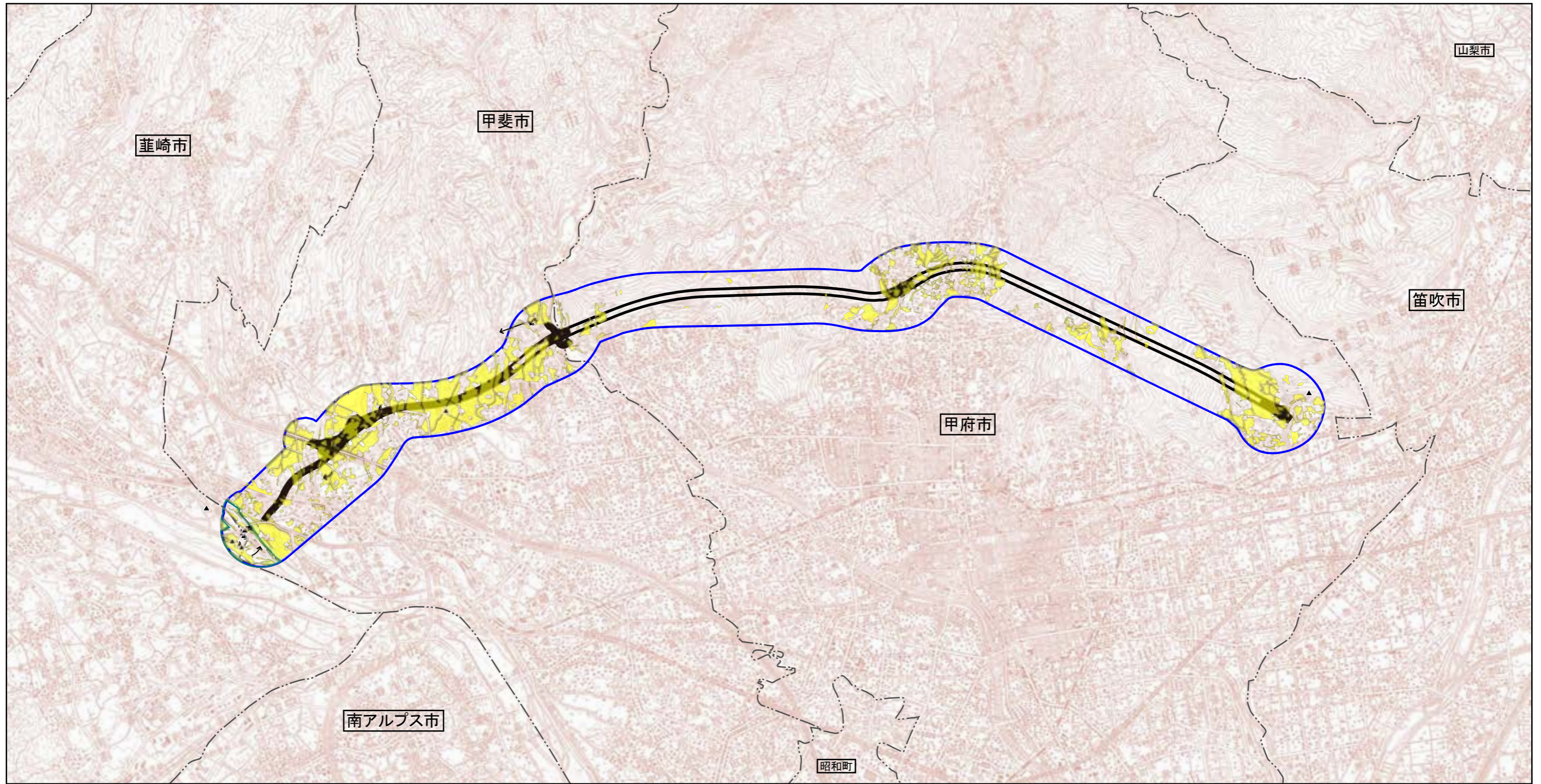


図8-10-10(2) オオタカの生息範囲(上位性)



凡 例

記 号	名 称
-----	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
↖ ▲	確認位置

記 号	注目種として選定した生態系の範囲
○	釜無川・塩川の生態系
記 号	主な生息・生育基盤
■	採餌場所

記 号	主な生息・生育基盤の改変範囲 (改変/基盤全体)
■	釜無川・塩川の生態系 : 改変部分なし

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域（明かり部）と重なる部分である。

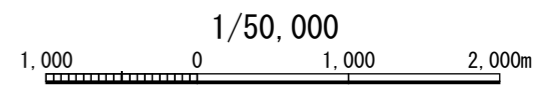
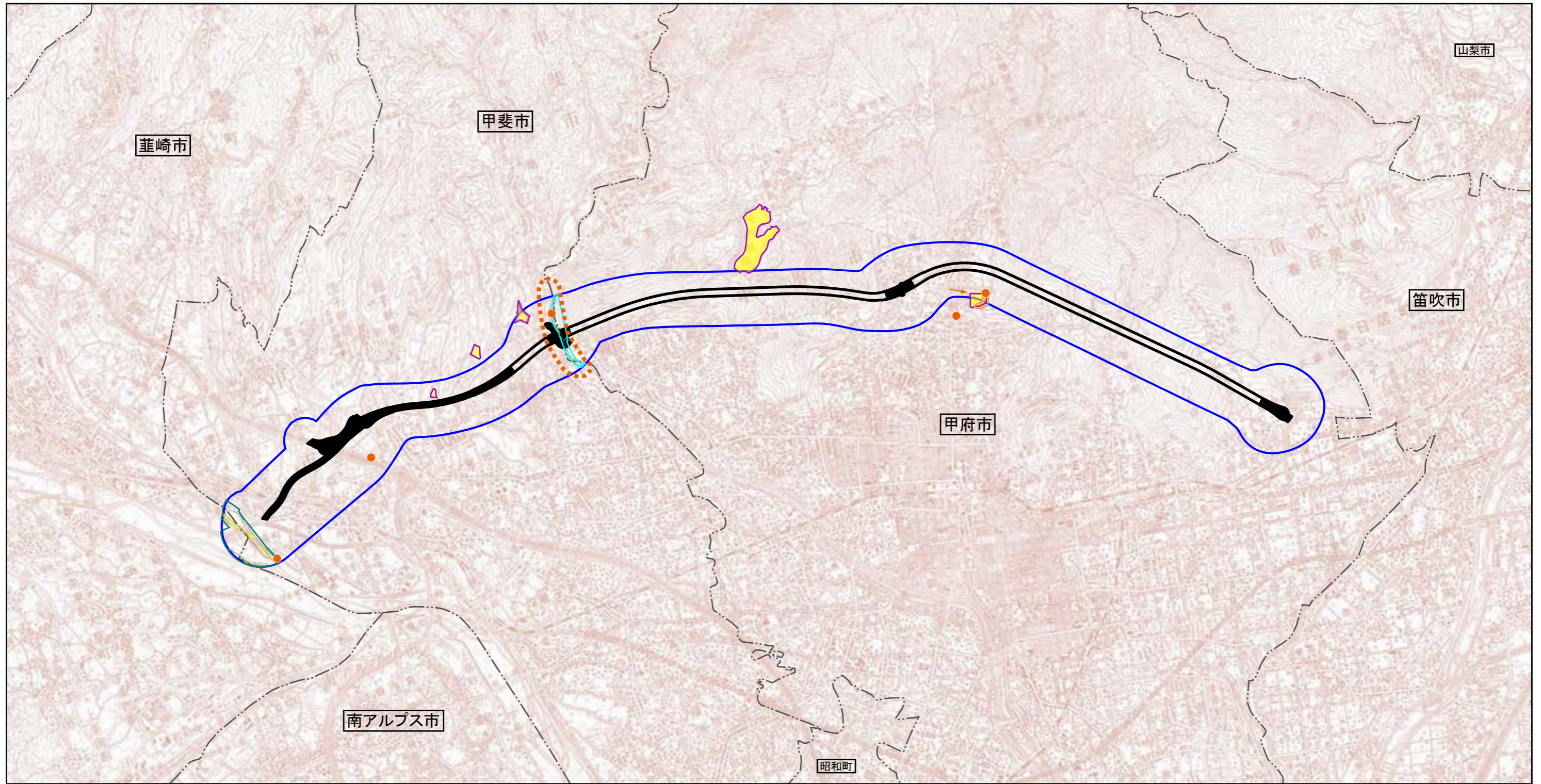


図8-10-10(3) チョウゲンボウの生息範囲(上位性)



凡例

記号	名称
-----	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
● ○ ○ ○	確認位置

記号	注目種として選定した生態系の範囲
○	釜無川・塩川の生態系
○	荒川の生態系
○	溜池の生態系

記号	主な生息・生育基盤
■	採餌場所

記号	主な生息・生育基盤の改変範囲 (改変/基盤全体)
■	釜無川・塩川の生態系 : 改変部分なし
■	荒川の生態系 : 約21㎡改変 [橋脚1本分]
■	溜池の生態系 : 改変部分なし

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域（明かり部）と重なる部分である。  
 ※荒川の生息・生育基盤の改変範囲は、橋梁で通過するので橋脚部分となる。

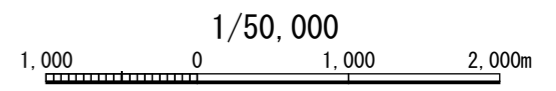
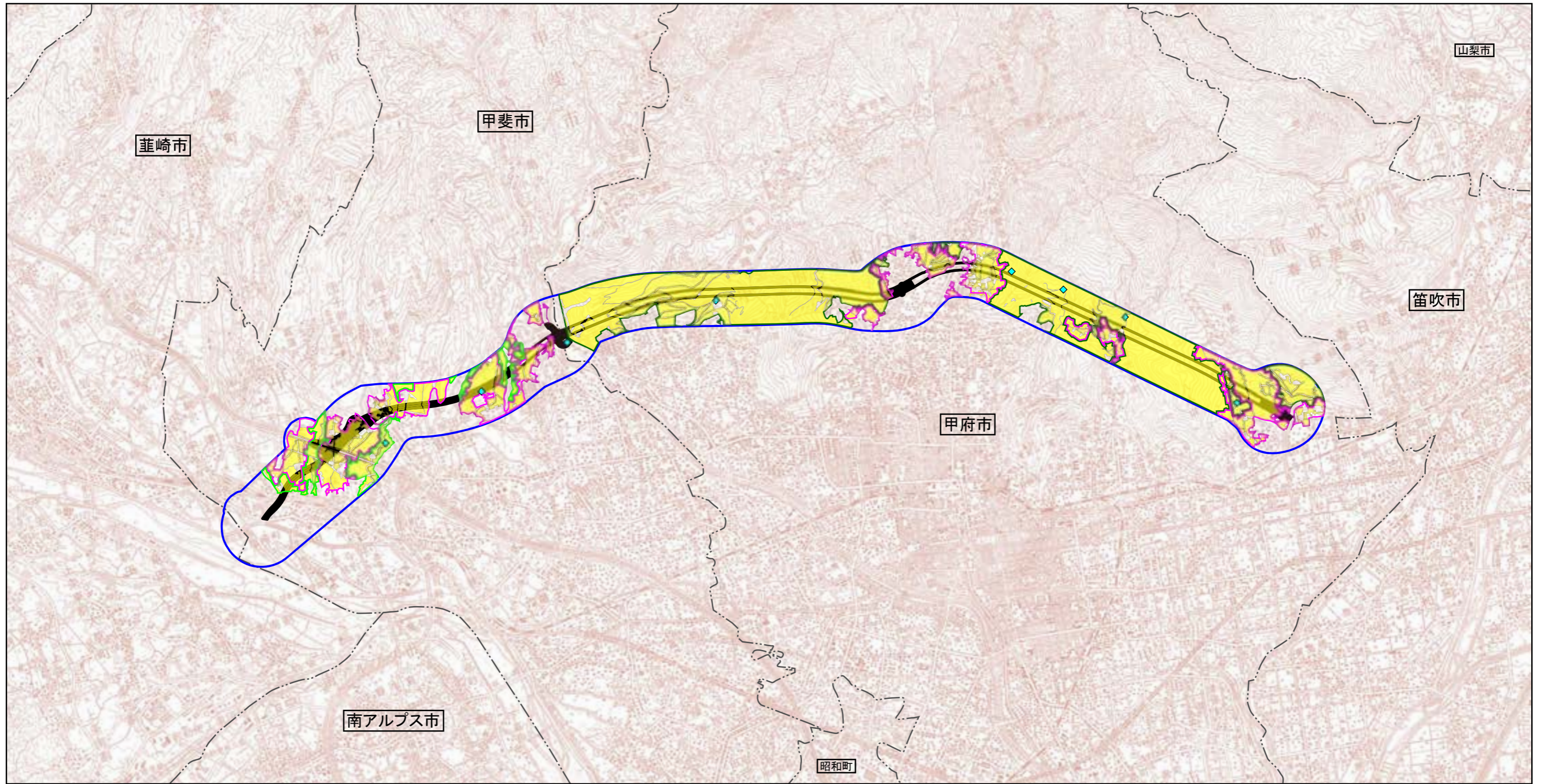


図8-10-10(4) アオサギの生息範囲(上位性)



凡例

記号	名称
-----	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
◆	確認位置

記号	注目種として選定した生態系の範囲
○	山地の樹林生態系
○	台地・低地の樹林生態系
○	果樹園・畑の生態系

記号	主な生息・生育基盤の改変範囲 (改変/基盤全体)
■	山地の樹林生態系 : 0.4/ 504.6 ha
■	台地・低地の樹林生態系 : 2.5/ 55.2 ha
■	果樹園・畑の生態系 : 18.5/ 258.2 ha

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域（明かり部）と重なる部分である。

記号	主な生息・生育基盤
■	繁殖場所、採餌場所

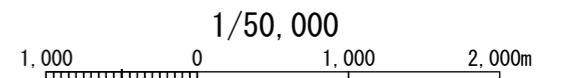
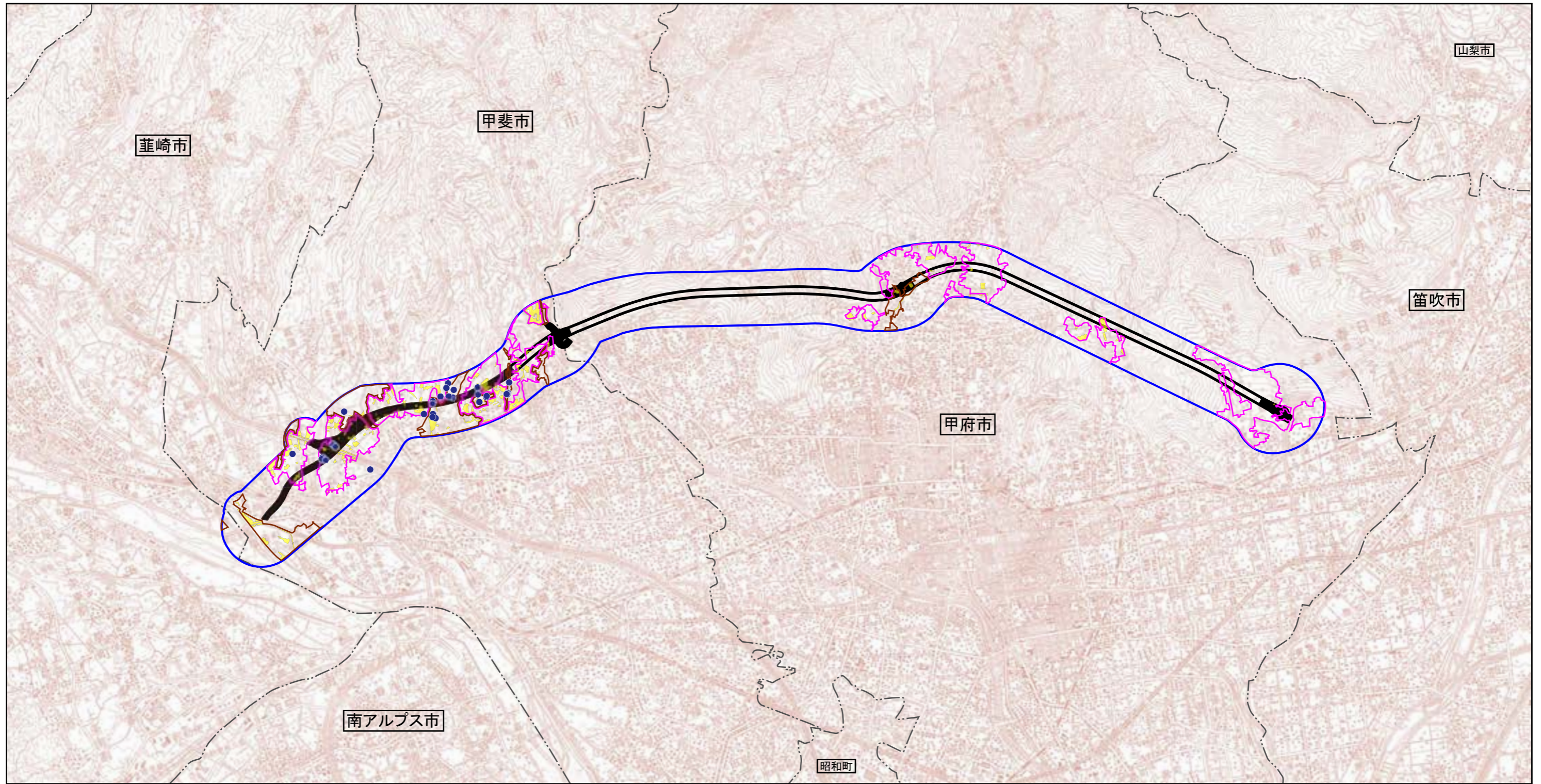


図8-10-10(5) アカネズミの生息範囲(典型性)



凡例

記号	名称
— · — · — · —	市町界
明かり部 トンネル部	都市計画対象道路事業実施区域
—	予測地域
●	確認位置

記号	注目種として選定した生態系の範囲
○	果樹園・畑の生態系
○	水田の生態系

記号	主な生息・生育基盤
●	繁殖場所、採餌場所

記号	主な生息・生育基盤の改変範囲 (改変/基盤全体)
■	果樹園・畑の生態系 : 16.1/ 236.4 ha
■	水田の生態系 : 5.4/ 92.0 ha

※改変範囲は生息・生育基盤範囲と計画路線区域（明かり部）と重なる部分である。

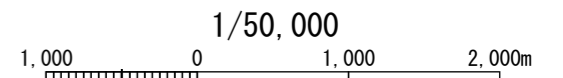


図8-10-10(6) カヤネズミの生息範囲(典型性)